

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課	■担当係	芸術文化係
■評価事業名称	財団法人北上市文化創造財団運営補助金		
■事業開始年度	平成15年度		
■評価事業コード	090200 - 259	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり	
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進	
	■施策	01 芸術文化活動の推進	
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称			
■事業の目的と概要	財団法人北上市文化創造が円滑に運営され、その管理するさくらホールの運営内容が充実し、来館者が増加する。財団法人北上市文化創造の職員人件費に対する補助金の交付		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
01	財団法人北上市文化創造財団運営補助金	財団法人北上市文化創造	一般財団法人の管理、理事会・評議員会の開催	入場者数 280,380人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	61,585	61,388	61,980	63,450	
人件費	76	237	74		
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	61,661	61,625	62,054	63,450	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	ホール稼働率	0.692	0.759	0.743	0.766	ホール別内訳 大63.1% 中70.9% 小95.6% ホール全体76.6%
02	アートファクトリー稼働率	0.908	0.916	0.909	0.910	アートファクトリー稼働率
03	単年度来場者数	280,274人	290,741	304,655人	280,380人	単年度来場者数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

利用者数も順調に増えており(平成28年度は国体開催のため約1か月間施設が使用できない影響あり)、累計利用者数も3,627,202人となった。

問題点・課題等

施設の老朽化に伴う施設整備が必要となっている。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

多数の市民が利用する施設であり、継続する必要がある。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了